

(1) 第1土地区画整理第1工区

本地区は、江別市街の北西約0.7kmに位置し、当時、江別町の元江別地区を対象に旧都市計画法に基づく土地区画整理事業を実施することとなった。

江別で初めての都市計画事業となる本地区は、いわば航空機工場を持ったが故の防空を第一義とする戦時体制の賜であったが、計画決定区域244.9haのうち、第1工区74.2haから着手し、平面・道路測量の一部を行なううちに終戦を迎えた。

換地がなされ緑町、一番町と町名が付されたのは戦後の昭和24年8月のことであった。

《 事業概要 》

施行者	江別町	公共減歩率	22.7%
施行面積	74.2ha	保留地減歩率	0.0%
施行期間	昭和19～24年度	合算減歩率	22.7%
総事業費	228千円	公共用地率	27.2%
都市計画決定	昭和19年 8月21日	都市計画道路	4.8ha (2.8km)
認可	昭和19年11月28日	区画道路	13.7ha (13.7km)
認可公告	昭和19年12月 3日	公園・緑地	1.7ha
仮換地指定	不詳	その他公共用地	
換地処分の公告	昭和24年 8月25日	保留地面積	

《 区域図 》

